鹿児島県介護支援専門員協議会令和3年度第3回理事会

　　　　　○日時　令和4年　1月29日(土)13時30分～14時35分

　　　　　○場所　Web開催

　　　　　○欠席　阿久根平理事　原田理事　東理事　監事　大峯様

1. 会長　挨拶　来仙会長

コロナ感染・第6波　にて閉塞感のある生活　2月初旬にピーク　800人近くになり、1か月くらい続くと医師会の予想では言われている。引き続き、感染防止対策に努め、協議会でも感染された方への支援など意識する必要がある。

1. 報告事項
   1. 会員情報　鹿児島県の状況12/末　会員数１,754-　会費振込みまだあるが、

10名強追加予定。長崎が三層構造となる。(全国　県　支部)

* 1. 今年度の事業進捗状況と来年度の予定

今年度はコロナ関係で主任介護支援専門員研修2/21　22　3/7　8　変更

　　第3回研修会　2/19

来年度　6/26(日)日本協会社員総会　代議員

6/4　5 全国大会in宮崎

法定研修　鹿児島会場のみ調整済み　他会場はコロナ状況にて調整

* 1. 国家資格問題について　国会での答弁資料など

1. 協議事項
   1. 法定研修オンライン化事業について

　　法定研修

　　　令和４年度　鹿児島会場　専門1　89名(今年度県318名)　南薩支部22名

専門Ⅱ　254名(今年度県408名)　　　　 60名

主任　　 94名(今年度93名) 鹿児島会場47名

主任更新　189名(144名)　鹿児島会場86名

※意見

・主任更新Zoomで参加しているが、意見が聞きづらい。(ブレークアウト方式で意見交換)

・ICT環境が事業所で異なる。

・資質の向上を考えると集合研修　参加の状況みながら調整するが、オンラインでは限界がある。モチベーションの向上アップも図りずらい。

※県事務局は事務局の隣でオンラインシステム使用　環境のない支部は貸与可能

　⇒県事務局の見解として法定研修は集合研修が望ましいが、離島はフルオンラインを考えている。

○研修受講管理システム　動画配信システム運用については長崎県支部と鹿児島県庁が試験運用申し込みしている。協議会としては経過観察したらどうか。

　⇒県事務局　2/11九州沖縄ブロック事務局会議があり、事務局、意見聞く。

* 1. 介護支援専門員生涯学習体系指導者レベル1について

　　鹿児島支部より受講者推薦　全国で183名　鹿児島県は6名　協議会事務局は県研修向上委員会に相談したが、負担が多く、定員に達していない。

　→若い介護支援専門員指導者へ呼びかけ　指導者として荷が重く感じ、現時点で2名　理事から希望者はいないか・・福迫理事が参加意志表明する。

* 1. 日本協会全国大会in宮崎　協賛　鹿児島県支部としてどうするか。

意見としてともに支えあうことを考えたら協力すべきではあるとは思うが、支部の実情もある。佐賀は三層構造にはなっていない。他県事務局と意見交換

* 1. 令和3年度第3回研修会　2/19

現在　申し込み400名　Zoom環境が500までである。

* 1. その他　来年度県協議会総会　研修会　オンラインになる可能性が高い。

1. その他

* 屋久島支部　伊波支部長　2/18　京都北区とリモートで交流会を予定している。(ダーツの旅のような感じで出会いがあった。・・)　皆さんに報告する。

　　　　　　　　　　　　　 報告　南薩支部　阿久根一信(4/1/29)